

## 2022年度 環境デザイン学科 卒業研究発表会 プログラム

発表6分、質疑応答3分、合計9分（共同の場合、発表9分、質疑応答4分、合計13分）、  
制作は発表3分、質疑応答2分、合計5分

### 【論文】

伊藤ゼミ 2月10日（金）9:10説明 9:12～10:06（W2-204）

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
9:12	1	1934014	胸部形状に左右差のある女性に向けた調整用パッドの検討	論文
9:21	2	1934015	人体計測値が体表展開図に表れる肩部の特徴の比較 —肩傾斜角度と前肩度合いについて—	論文
9:30	3	1934066	女子大学生に和装婚をもっと広めるには	論文
9:39	4	1934073	年齢が与える適合服装色の変化—日本と中国の比較—	論文
9:48	5	1934079	女子学生の衣服の購買行動と着装行動 —韓国への興味の有無とその影響力について—	論文
9:57	6	1934088	女子大学生がコロナ禍において求めるマスクの条件とは	論文

10:20 入替・休憩

平林ゼミ 2月10日（金）10:20～11:00（W2-204）

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
10:20	7	1934003	幼児服の再利用方法の検討	論文
		1934007		
10:33	8	1934016	女子大学生のファッション及びSDGsに対する意識・行動に関する調査	論文
10:42	9	1934020	においに対するイメージ評価に及ぼす情報提示の影響	論文
10:51	10	1934060	におい刺激が感情状態と生理反応に与える影響	論文

11:15 入替・休憩

長嶋ゼミ 2月10日（金）11:15～11:46（W2-204）

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
11:15	11	1934071	ビワの葉抽出液を使用したリヨセル、ポリ乳酸繊維の染色	論文
		1934082		
11:28	12	1934083	花本来の色を活かした染色と堅ろう性	論文
11:37	13	1934078	繰り返し洗濯による各種衣料用生地の吸水速乾性について	論文

### 【制作】

青山ゼミ 2月10日（金）16:00～16:30 ファッションショー 会場:アニー・ランドルフ記念講堂  
テーマ: "Dum Spiro Spero" —生きている限り、わたしは希望を抱く

青山ゼミ 2月11日（土）15:00説明 15:02～15:32（W2-204） 4年生のみ出席。

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
15:02	14	1934036	lily's	制作
15:07	15	1934050	べるしかりあ	制作
15:12	16	1934013	月夜	制作
15:17	17	1934053	FLARE	制作
15:22	18	1934086	生き物としてのヒトの装飾	制作
15:27	19	1934017	Aphrodītē	制作

15:32 終了

## 2022年度 環境デザイン学科 卒業研究発表会 プログラム

発表6分、質疑応答3分、合計9分（共同の場合、発表9分、質疑応答4分、合計13分）

### 【論文】

加藤ゼミ 2月10日（金）10:00説明 10:02～11:03（E1-103）

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
10:02	20	1834088	地域資源の利用からみたファミリーホームとコミュニティとの関係性	論文
10:11	21	1934044 1934046	スタッフからみた児童養護施設における大舎制空間とケアの関係性に関する評価	論文
10:24	22	1934005 1934085	複数のツールを活用した高齢者施設の環境づくり-評価グリッド法を用いた浴室改修に関する事例分析-	論文
10:37	23	1934006 1934026	障がい者及び外出支援専門員が高く評価する宿泊施設の環境要素に関する研究	論文
10:50	24	1934009 1934012	大曽根住宅居住者が選択する地域の場所とそのネットワークからみた拠点性に関する研究	論文

11:03～11:15 入替・休憩

朴ゼミ 2月10日（金）11:15～12:07（E1-103）

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
11:15	25	1934041 1934043	太陽光パネルに由来する廃ガラスコンクリート材料としての利用に関する実験的研究（アルカリシリカ反応の抑制効果について）	論文
11:28	26	1934042 1934070	竹炭入りモルタルにおける花粉吸着性の定量的評価方法および強度改善に向けた実験的研究	論文
11:41	27	1934029 1934081	小径ドリル型削孔試験機によるモルタルの火害度推定の定量評価に関する実験的研究	論文
11:54	28	1934031 1934068	デジタル画像相関法(DIC)を用いた建築構造教育用ツールの開発に関する研究(試験体サイズの影響に関する実験的検討)	論文

12:07～13:00 昼休み

間瀬ゼミ 2月10日（金）13:00～14:28（E1-103）

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
13:00	29	1934004	谷口吉生の美術館作品における内外のつながりと開口部に関する研究	論文
13:09	30	1934033 1934038	安藤忠雄の建築作品における「余白」に関する研究	論文
13:22	31	1934067 1934080	三分一博志の建築作品における地域性の表現に関する研究	論文
13:35	32	1834058	ポール・ルドルフの大栄ビルディングの保存に関する研究	論文
13:44	33	1934019 1934027	戦後の神社における付属建物の意匠の変遷に関する研究	論文
13:57	34	1934032 1934035	駅舎建築における地域性の表現に関する研究	論文
14:10	35	1934063	市町村庁舎の外観意匠における開放性に関する研究	論文
14:19	36	1934076	清掃工場の外部意匠に関する研究-東海地方の事例研究を通して-	論文

14:28～14:40 入替・休憩

弓立ゼミ 2月10日（金）14:40～14:49（E1-103）

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
14:40	37	1934057	職員室の空間構成に関する研究～働き方改革に伴う職員室の提案～	論文

入替・休憩なし

伊藤ゼミ 2月10日（金）15:00～15:15（E1-103）

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
14:49	38	1934024 1934072	人生が好転する現代人に必要な「伝える力」とは -ハウスメーカーのキャッチコピーから学ぶ-	論文
15:02	39	1934075 1934084	ピクトグラムにアニメーションを用いると理解度は向上するのか	論文

→発表後は、希望者のみランドルフ記念講堂におけるファッションショーに出席

【設計・制作】

加藤ゼミ 2月11日(土) 9:10説明 9:12~9:48 (E1-103)

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
9:12	40	1934028	町の庭として学校を開く	設計
9:21	41	1934037	住宅パズルシステム-遊びを通して子どもの成長を促す-	設計
9:30	42	1934051	繋がる×繋げる~まちにちらばる伝統の館~	設計
9:39	43	1934056	健康と地域を繋ぐ場-駅横エリアに地域の役割を持つ施設を-	設計

入替・休憩なし

間瀬ゼミ 2月11日(土) 9:48~9:57 (E1-103)

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
9:48	44	1934059	円頓寺商店街に隣接する地域に開かれた幼小中一貫校の計画	設計

9:57~10:10 入替・休憩

白川ゼミ 2月11日(土) 10:10~12:07 (E1-103)

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
10:10	45	1934011	同窓会アパートメント-大学同窓会の再評価による新しいコミュニティのかたち-	設計
10:19	46	1934018	農とサーファーのコーポラティブハウス	設計
10:28	47	1934023	歴史を渡る歩道橋-浄水町と戦争-	設計
10:37	48	1934039	住居の延長としての文化施設	設計
10:46	49	1934040	路地のある図書館	設計
10:55	50	1934045	繋がりの屋根-雪国の暮らしと朝市を守る-	設計
11:04	51	1934047	現代の霞堤	設計
11:13	52	1934048	外国人労働者と高齢者が支え合う団地リノベーション	設計
11:22	53	1934052	漁村を受け継ぐ事前復興まちづくり	設計
11:31	54	1934055	棚田に住む選択肢	設計
11:40	55	1934058	高齢者と子育て世帯のコレクティブタウン	設計
11:49	56	1934064	土地の記憶を残す公民館	設計
11:58	57	1734051	地方創生と教育	設計

12:07~13:00 昼休み

弓矢ゼミ 2月11日(土) 13:00~14:29 (E1-103)

開始時刻	発表番号	学籍番号	タイトル	種別
13:00	58	1934010	新たな農業スタイルによる地元活性化計画	設計
13:09	59	1934069	たかトラ横丁計画~伊賀上野の小さな街~	設計
13:18	60	1934077	廃線高架の活用計画~小牧市ピーチライナーの再生~	設計
13:27	61	1934002	流木を活用したインテリアの研究	制作
		1934008		
13:40	62	1934022	版築工法を用いた古紙の再生利用	制作
		1934062		
13:53	63	1934034	capo~額縁端材のアップサイクル~	制作
14:02	64	1934049	リサイクルフェルトを使ったインテリア製品の提案	制作
14:11	65	1934065	アップサイクル事業のモデルケース~自動車の内装廃材を利用した商品開発~	制作
14:20	66	1934087	偏光板を利用したインスタレーションのプロトタイプ	制作

14:29 総括

14:35 終了

※2/11設計発表の後は、W3-4F製図室でポスターセッションに移動します。  
4年生と興味のある人は参加してください。

※ポスターセッションは、4年生が模型前に立ち (①奇数学籍番号:15:00~、  
②偶数学籍番号:15:30~)、自由に説明を受けながら展示を見られる機会です。